

## 取組の概要

- 計画作成主体：足寄町農業再生協議会  
 対象品目：野菜(にんにく) (産地面積1.5ha)  
 主な取組主体：にんにく生産部会  
 成果目標：販売額の10%以上増加  
           基準 (H27年度) 22,222円/10a  
           目標 (H32年度) 880,000円/10a  
 導入施設等：生産支援事業(機械リース)  
               (にんにく植付機 1台、にんにく  
               収穫機 1台)

北海道  
足寄町  
足寄町全域



## ポイント

### 【取組の主題(テーマ)または課題】

当町農業は中山間地域特有の狭隘で傾斜が多い立地条件下であるほか、高齢化の進行や担い手不足により基幹の畑作物の規模拡大が困難であることから、高収益作物の新たな作付により所得の向上を図り、地域特性を活かした生産体制を確立する必要がある。

このことから高収益作物の生産から収穫までの効率的な作業体制を確立することにより、販売額の増加を目指す。



### 【産地の体質強化に向けた方策】

- ①にんにく生産の拡大を図るため、収穫及び植付に係る機械のリース導入を支援。

## 推進体制

- ・足寄町
- ・足寄町農業協同組合
- ・農業改良普及センター

指導・助言

- 足寄町農業再生協議会
- ①計画の策定・管理
  - ②取組計画への助言

情報共有

- ・協議会と取組主体(部会)との情報共有(取組状況等)
- ・行政機関(町)及び農協、普及機関によるサポート体制

- 取組主体(にんにく生産部会)
- ①取組計画の作成
  - ②取組実施 等

## 地域における独自の取組

### 〈主な取組〉

- ・栽培マニュアル作成
- ・定期的な栽培技術講習会の開催

## 期待される事業効果

### 【事業実施による直接効果】

- ①生産及び収穫に係る機械化体系により、作業の効率化が図られ、労働力及び生産コストの削減。

### 【事業実施による間接効果】

- ①担い手(新規作付者)による作付面積の拡大及び生産量の増加。



販売額の増加

～にんにくの販売額～

3,860%

